

学校教育目標	【知】 (た) 確かな学力を身につけ、自ら学ぶ、あきらめずに挑戦する生徒を育みます。 【徳】 (の) のびのびと主体的に行動し、人権を尊重する豊かな心の生徒を育みます。 【体】 (し) 心身ともに、明るく健康に生きる生徒を育みます。 【公】 (い) 意欲的に社会貢献する、公共心の高い生徒を育みます。 【開】 (新田) 新しい時代に生きる、グローバルな視野の広い生徒を育みます。			
	創立 76 周年 児童生徒数: 803 人	学校長 宮崎 智洋 主な関係校: 新吉田小学校・新吉田第二小学校・綱島小学校・新田小学校	副校長 松本 宇子	2 学期制 一般学級: 21 個別支援学級: 3

教育課程全体で 育成を目指す資質・能力	新田中 ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける 育成を目指す資質・能力を踏まえた 「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
<主体的に考え意欲的に学び続ける力> <他者と協働する力> <自分を大切にしなやかに生きる力>	新田中学校 新吉田小学校 新吉田第二 小学校 綱島小学校 新田小学校	人とのかかわりや、自他の思いや願いを大切にできる子ども ----- ・言語能力の充実を中心に、9年間で育てる子ども像を共有する。 ・交流日を通して、キャリア教育につなげる。

中期取組目標	生徒一人ひとりが、自分らしい生き方を求め続けていくことができるように、次に掲げる力を育成します。 ○仲間と協働しながら学びを深める楽しさを実感できる授業をおこなうとともに、個に応じた指導を充実し、主体的に考え意欲的に学び続ける力を育成します。 ○体験学習や地域行事への参加を充実させ、他者と協働する力を育成します。 ○他者との協働や道徳教育を通して自己理解を深め、自分を大切にしなやかに生きる力を育成します。
--------	---

重点取組分野		具体的取組
知	学習指導	①学力・学習状況調査の結果を基に育成すべき資質・能力を明確化し、授業改善をおこなう。 ②生徒による授業評価アンケートを定期的実施し、中長期的な授業改善をおこなう。 ③学習課題を明確に示し、生徒が主体的に考え意欲的に学習に取り組む授業をおこなう。
担当	授業研究研修	
徳	道徳教育	①仲間とともに一つの課題に向き合い議論を重ねる道徳学習を通して、他者の考えを知り認め合い思いやることで、自分を大切にしなやかに生きる力を育む。 ②生徒にとって身近でタイムリーな課題を取り上げ、主体的に考え解決しようとする姿勢を育む。
担当	道徳教育	
体	健康教育	①生涯を通じて運動に親しみ健康的な生活を送れるよう、主体的に自己の課題に向き合い解決に向けた実践がおこなえる保健体育の授業をおこなう。 ②中学校給食を中心とした食育教育を推進し、自ら健康を保持増進しようとする態度を育む。
担当	保健体育・保健指導	
公 開	地域学校 協働活動	①学校運営協議会を中心に地域全体で育てるべき子ども像を共有し、学校行事や地域行事で生徒・保護者・地域住民が連携・協働することで、学校だけでなく地域全体で子どもを育む環境を整える。 ②地域学校協働本部を中心に、地域の資源や人材を活用した体験学習の充実を進める。
担当	地域連携	
いじめへの対応		①職員研修をおこない教職員のいじめに対する理解を深めるとともに、いじめ防止対策委員会を中心にいじめにつながる可能性がある事案を的確に把握し、未然防止に取り組む。 ②「生活アンケート」を毎月実施し、生徒の困り感や心情に寄り添った教育相談を実施する。
担当	いじめ防止対策委員会	
人材育成・ 組織運営(働き方)		①教育委員会の実施する教職員研修を活用したり、日々の実践で感じた課題を本音で議論できる校内研修を実施したりして、それぞれのキャリアステージに沿った人材育成を図る。 ②充実した部活動の実現に向けて、地域と学校が連携・協働する指導の在り方について検討を進める。
担当	教務・メンター	
生徒指導		①週一回の生徒指導部会や職員会議などで細やかな情報共有をおこない、すべての教職員が連携して、生徒一人ひとりに寄り添った丁寧な指導・支援をおこなう。 ②Y-Pアセスメントを活用し、学級や集団にあたたかな風土の醸成を目指す。
担当	生徒指導	
特別支援教育		①アセスメントシートや個別の教育支援計画を活用し、特別な支援が必要な生徒が抱えている課題や将来の希望を的確に把握することで、一人ひとりに寄り添ったきめ細かい支援をおこなう。 ②特別支援教室における学習教材の充実を図り、個に応じた適切な学習指導がおこなえるようにする。
担当	特別支援教育委員会	
GIGAスクール構想		①デジタル教科書や一人一台端末を活用し、生徒一人ひとりの学習進度に合わせた個に応じた指導がおこなえるようにする。 ②Google Classroomを活用し、どのような状況においても持続可能な学習活動の実現を目指す。
担当	情報システム	
自分づくり教育		①日々の係活動や委員活動を通して他者の立場や考え方を理解するとともに、体育祭や修学旅行などの行事を通して自分の良さや能力を生かし、集団で共通の目標を達成できる力を養う。 ②職業講話や進路学習を通して、自己の適性を客観的にとらえ将来の夢や希望を持てるようにする。
担当	行事検討委員会	